

「土木工事親子見学会」を開催しました。

～陣の内川（二）砂防工事・（仮称）茂木トンネル工事～

平成26年11月30日（日曜日）に開催した「土木工事親子見学会」には、長崎市立茂木小学校、日吉小学校、橘小学校、戸石小学校の児童21名及び保護者18名の計39名が参加しました。

当見学会では、土砂災害から地域の安全を守るための砂防工事と地域の交通ネットワークを整備するためのトンネル工事について学習していただきました。現場は大型バスが入らないため、マイクロバスで戸石地区と茂木地区の2班に分かれて行動しました。

プログラム

○橘小学校・戸石小学校

- 9:00 橘小学校出発
〈バス移動、戸石小学校経由〉
- 9:30 ①陣の内川（二）火山砂防工事
〈バス移動〉 防災やトンネルのクイズ
- 10:30 ②（仮称）茂木トンネル工事
〈バス移動〉 アンケート

12:00 解散

○茂木小学校・日吉小学校

- 9:00 日吉バス停出発
〈バス移動、茂木港バス停経由〉
- 9:30 ①（仮称）茂木トンネル工事
〈バス移動〉 防災やトンネルのクイズ
- 10:50 ②陣の内川（二）火山砂防工事
〈バス移動〉 アンケート

12:00 解散



→ バス移動

主要地方道野母崎宿線道路改良工事（仮称）茂木トンネル

主要地方道野母崎宿線茂木工区の道路工事は、災害に強い道路を整備することにより、安心・安全な生活環境の確保を目的に整備を進めています。全延長は1.38kmで、そのうちトンネル部の延長は約958mです。トンネル工事は昨年の冬から本格的に掘削工事にかかっており、現在は、約500mを掘進中です。

主要地方道野母崎宿線茂木工区のトンネル工事現場では、トンネルの坑道内に入り、県と施工者である戸田・堀内・別所特定建設工事共同企業体の担当者からトンネルを施工する手順や使用する機械についての説明を受けました。その後、トンネル特有の工事用機械や設備を動かすところを見せてもらい、最後に坑道入口で記念写真を撮りました。





陣の内川（二）火山砂防工事

陣の内川（二）は、本流域が安山岩からなり、河床には土砂混じりの岩塊が堆積し上流まで不安定な状態が続いています。下流域には、人家、国道等があり、甚大な被害を及ぼす危険があるため、砂防堰堤を施工し、土砂災害から未然に防止します。

陣の内川（二）砂防ダムでは、最初に県の担当者から防災についての説明があり、その後、施工者である竹下建設工業の担当者から工事の手順について説明がありました。次にダム位置の状況について観察した後、使用する建設機械の試乗体験があり、児童たちにはとても好評でした。最後に、全員で記念写真を撮りました。



また、移動中のバスの中では、トンネルや防災に関するクイズを行い、大変盛り上がりました。当日は、天候が悪く時々雨が時々降る状況でしたが、児童たちにはよい思い出になったことと思います。

参加者の皆さん、大変お疲れさまでした！

「土木工事親子見学会」を終えて、アンケート調査結果

〈質問〉今日の土木工事親子見学会に参加した感想は？

児童回答：楽しかった90%、まあまあ楽しかった10%

保護者回答：よかった100%

〈質問〉また、このような見学会があれば参加を希望されますか？

児童回答：参加してみたい100%

保護者回答：参加を希望する100%

〈質問〉土木工事に興味・関心が持てましたか？

児童回答：興味を持てた57%、ある程度興味を持てた43%

保護者回答：興味を持てた82%

ある程度興味を持てた18%